



朱雀の翼

感性をみがくとは



10月のキーワードは、「創造」です。

朝夕涼しくなり、季節が秋にうつってきています。秋と言えば、どんなことが思い浮かびますか？スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、実りの秋、世間では、いろいろな秋がいわれ

ていますが、あの暑い夏から、過ごしやすい秋となり、いろいろなことに挑戦しやすい季節と



なりました。**五感**（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）を使って感性を磨いていきましょう。

中学生の時期が、一番感受性が豊かだと言われています。合唱コンクールの取組は、感性を磨くいいチャンスです。

柳中生に環境のよい場所で合唱する経験をしてほしくて、今年は「タクトホームこもれ



びGRAFAREホール」で開催しました。

1人1声、クラスのハーモニーをつくりあげてほしいと願っていましたが、実に素晴らしいハイレベルの合唱の仕上がりに感動の渦が巻き起こったのではないのでしょうか。

皆さんにお願いを3つしましたが、自分の取組がどうだったか、振り返ってみてください。

①行事でまた大きな成長が期待できます。指揮者、伴奏者は、ずいぶん前から個人で練習をしています。学級委員、実行委員、パートリーダーは、クラスをまとめることで苦労したことでしょう。協力することを経験して、自分をまた成長させ

ることができたでしょうか。

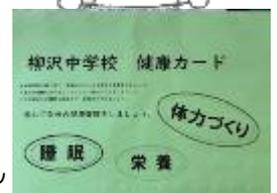
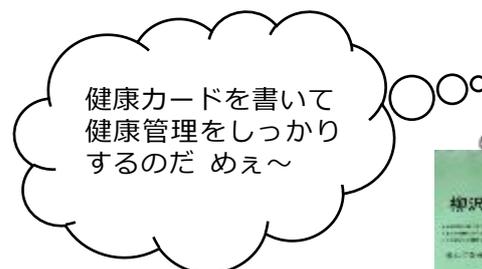
②合唱の取組で人と接触する機会が増える中、合唱が好きな人もいれば苦手な人もいる、ちょっかいを出さない、からかったり、いじったり、相手に「歌が下手だ。」と悪口を言ったり、くすくす笑ったりして人に対して失礼な言動はなかったでしょうか。

また、歌練習で我慢することが続いたり、うまく歌えなかったりしてイライラしてもマイナス発言をしなかったでしょうか。今後もペップトークをお願いします。

そして、行事の時のお約束、結果よりもみんなでどのように取り組んでいくのか、**過程を大切に**することができたでしょうか。

③健康管理の徹底をお願いしました。コロナウイルスやインフルエンザ、溶連菌や胃腸炎などの感染対策を徹底し、睡眠時間と栄養をしっかりとるように1人1人が健康管理に意識を高くもって取り組みましたか。学級閉鎖が出て、参加できないクラスがなくてよかったです。

1年前からこもればホールを予約して計画を進めてきたので、当日のすばらしい歌声を聴いて達成感を感じた先生も多かったのではないかと思います。皆さんは、広いホールで気持ちよく歌えたでしょうか。



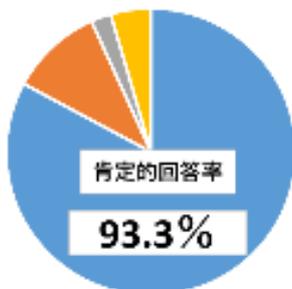
生徒学校満足度アンケートの結果



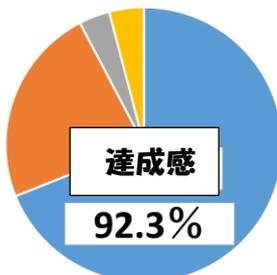
20項目の中から、いくつか抜粋して紹介します。全ての項目の肯定的回答率が、昨年度より上昇しています。

自己肯定感を上げるには、達成感や充実感をたくさんたくさん経験して成功体験を積んでいくことです。小さな達成感が自信につながります。すると、自分のいいところを生かすチャンスが増えます。クラスで協力することや悩みを聞いてくれる人も増加傾向です。（朝礼で明示済）

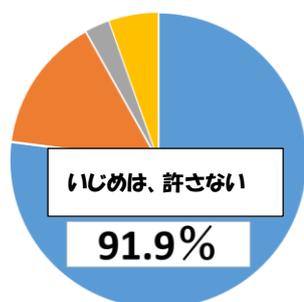
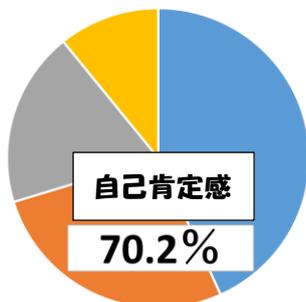
毎朝朝食を食べている



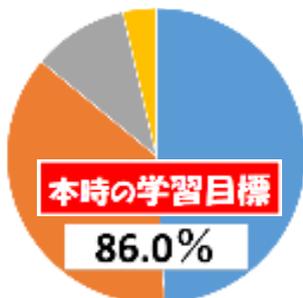
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある



自分のいいところを2つ以上言うことができる いじめはどんな理由があってもいけないことである



授業の初めに目標を確認している



目標達成シート

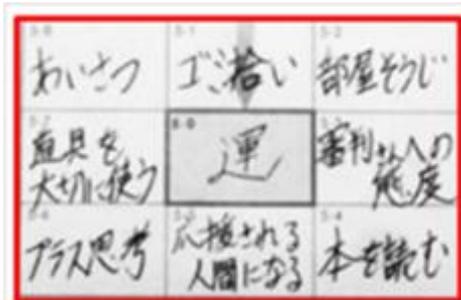


大谷翔平選手の目標達成シート、有名になっているので、見たことがある人もいると思いますが、自分の生き方を考える参考にしてみてください。

彼の目標が、ドラフト会議で1位指名されることだったときの目標達成シートです。8項目を挙げて、具体的に努力したようです。

ここで着目してほしいことは、技術面だけでなく、メンタル面、人間性、運を味方につける努力をしていることです。

特に「運を味方につけること」について努力している内容について、参考にしてみてください。



Challenge English Day

休み時間のたびに ALT（2名）に廊下を歩いていただき、「校内留学」もどきを実施してみました。積極的に話し掛ける生徒の姿がたくさん見られました。もらったシールは、英語のファイルにはってくださいね。



響き合ったハーモニー

柳沢中生のすばらしい合唱をこもれびホールで披露できたことにこの上ない喜びを感じ、実際に「すばらしい歌声に感動した」と言ってくださったご来賓のお言葉がとても嬉しかったです。以前、世の中で人の心を揺さぶるものについて話したときに、スポーツ、絵画、写真、詩、風景、音楽・・・といくつか挙げましたが、「合唱」もまさに人の心に響くすばらしいものだと思います。

皆さんが、クラスの人たちと自由曲を選んだ時に、びびってきた感性を大切に、会場の人たちの心に響く合唱に仕上げることができたその努力を褒め称えたいです。コンクールではありますが、結果ではなく、クラスの人たちと特にこの2週間、歌練習した経験を思い出として大切にしてほしいと思います。そして、自分の自信につなげてください。合唱コンクール実行委員をはじめ、指揮者、伴奏者、リーダーの人たちの貢献にも心から感謝を述べたいです。改めて、すばらしい合唱を歌う柳沢中生を誇りに思いました。

